

令和3年3月 卒園に寄せて

福津いくみ保育園園長 井川郁美

保護者の皆様 お子様のご卒園おめでとうございます。

子ども達は、4月に小学校の門をくぐり1年生になります。福津いくみ保育園の子ども達は、保育園でやってきたように学校に行く時も自分で準備ができるようになっていきますので、小学校に行っても自信をもって頑張っていくことができると思います。

保護者の皆様 お子様が生まれてから、今まで、仕事と家庭の両立をしながらの子育ては、さぞ大変な思いだったでしょう。その頑張ってきた結果、このように、子ども達は立派に成長しました。

近年、新型コロナウイルスなどによって子どもたちを取り巻く環境や私たちの生活も変化しているように感じています。

だからこそ、子ども達が生活をする保育園の中では、同じことが同じように繰り返される日常生活を送ることで、安心して過ごせるように注意を払ってまいりました。

福津いくみ保育園では、「自分のことが自分でできる子どもに」という自立を保育の目標に掲げております。0歳から6歳までの小さな子ども達もその発達段階なりの自立ができるものです。今から向かう小学校、中学校、高校、大学どの教育の段階でも教育の目標は、同じ「自立」であります。

自分のことが自分でできる子どもは、自分自身を信頼しておりますので、情緒も安定しておりますし、伸びていきます。

「三つ子の魂百まで」といいます。福津いくみ保育園の子ども達は、日常生活の中で、繰り返し自立しようとする“生き方のトレーニング”をしてきていますので、小学校に行ってもきっと自分で考え行動していってくれると信じています。

これから子ども達は、新しい環境に巣立っていきます。小学校では、楽しいこともたくさん待っていると思いますが、時には新しい環境に慣れずに戸惑ったり不安に思ったりすることもあると思います。その時はどうぞ温かい雰囲気の中で休ませてあげてください。家庭が温かいと子どもは、すぐに元気を取り戻してその子ども本来の良さを発揮し、前に進んで行きます。どうぞ宜しくお願い致します。

私ども職員一同は、この保育園の時代に経験させておかなければならない経験はさせてきたつもりです。行き届かなかったこともあると思いますが、保護者の皆さまのこれまでの温かいご理解やご協力に深く感謝しております。そして、卒園する子ども達の成長と御家庭の健康を心からお祈りしております。